

サインズホスティングサービス 利用規約

第1章 総則

第1条（規約の適用）

本規約は、甲と乙との間に生ずる一切の關係に適用されるものとします。
本契約と同様に、お試し期間また本サービスに付随する全てのサービスにも本規約が適用されるものとします。

第2条（規約の変更）

甲は乙に承諾を得る事無く、本サービスや本規約を変更する場合があります、乙はこれを承諾するものとします。

第3条（サービス内容）

サーバースペースレンタルサービス
メールアカウントレンタルサービス
その他本サービスに付随する全てのサービス

第4条（通知方法）

乙から提出された申込書に記載された乙のメールアドレス宛に利用通知書を添付する方法により行う。
なお、当該メールの不到達を確認できた場合は、甲は速やかに乙と協議のうえ確実な通信方法をもって利用通知書を再提示する。
甲が乙に対して前項記載の方法により通知した場合において、甲からの通知が乙に到達しなかったとしても、当該不到達に起因して発生した損害について、甲は一切責任を負わないものとします。

第2章 利用申込等

第5条（利用申込）

乙は甲が提供する申込書により申込むものとします。
乙が未成年の場合、親権者の同意が必要となります。

第6条（利用申込の拒絶・取消し）

乙の申込み後、乙が以下のいずれかに該当することが判明した場合、甲は、その申込みを拒絶し、又は取り消し、将来にわたってユーザー資格を与えない場合があります。

乙が申込みフォームに虚偽の内容を記入した場合
乙が申込みをした時点で、本規約の違反等によりユーザー資格の停止処分中であり、又は過去に本規約の違反等で除名処分を受けたことがある場合
乙が申込みをした時点で、乙の現在使用する本サービスの利用料金の支払を怠っている、又は過去に支払を怠ったことがある場合
申込み内容が明らかに不適切であると、甲が判断した場合
その他、乙が甲の本サービスを利用することにより、甲の本サービス提供に重大な支障をきたすと判断した場合

第7条（利用開始日）

乙が申込みをし、お試し期間利用開始メールを受信後当該メール内のURLをクリックした時点で、甲がアカウントを発行しお試し期間利用開始日を設定するものとします。
乙が本契約申込みの意思を示す場合、お試し期間中の入金により本契約申込みを行うものとします。入金の確認ができた場合、お試し期間終了日翌日を本契約日とし、本契約を開始します。
但し、お試し期間終了日から起算して、最大5日後までに、甲が指定する方法で入金確認が取れない場合は、申し込みを無効とし、本契約は開始しないものとします。

第8条（利用期間）

利用期間は契約の種類により、1ヶ月、6ヶ月、12ヶ月とし、それぞれ本契約開始日からの起算となります。

第9条（利用の停止）

以下の場合、甲は理由の如何に関わらず乙に対する本サービスの提供をただちに中止し、乙に対しユーザー資格の停止処分又は除名処分を行うものとします。
また、規約違反により甲に損害を与えた場合には甲が乙に対し損害賠償請求することができます。

乙が甲に対して虚偽の申告をした場合
乙が本規約に違反する行為を行った場合
乙が本規約第4章(禁止事項)及び別途禁止事項のページに定める内容に抵触する行為をした場合又はするおそれがある場合
本規約第12条に定める通り料金の支払いが無い場合
乙が違法、又は明らかに公序良俗に反する内容でサービスを利用した場合
その他甲が乙の本サービスの利用について不適切と判断した場合

また、上記理由でサービスの提供を中止したことにより乙に生じた損害等については、甲は一切責任を負わないものとします。

第10条（変更の届出）

乙は申込み時に申告した内容に変更があった場合、直ちにユーザー専用ページにて、乙が自身でその変更を行うものとし、甲へメール又はお問合せフォームを通じての内容変更依頼は無効とします。

第11条（解約）

乙は本サービスを解約する場合、甲が提供する届出書により届け出るものとします。
甲は乙からの解約の届出を受領した場合、乙にその旨を電子メールにて通知することとし、契約の期間満了日をもって契約終了することとします。
但し、利用の如何に関わらず、残り契約期間分の返金はしないものとします。
解約時、データのバックアップ等は乙の自己責任において行い、甲は解約後のデータ保持に関して何ら関与しないものとします。また、甲はデータのバックアップ等の責任を一切負わないものとします。

第3章 料金等

第12条（利用料金の支払方法）

乙は本サービスの利用料金を、別途注意事項に定める支払方法にて支払うものとします。
また、金融機関に支払う振込手数料その他の費用は乙の負担とします。
乙は別途注意事項に定めるいずれの支払方法を選択した場合も、支払方法に不備があった場合は、直ちにお問合せフォームにてその旨を甲へ連絡するものとします。
乙が、甲の指定した支払方法以外で入金をした場合、又その他乙の責めに帰すべき要因により乙に生じた損害に関して、甲は一切の責任を負わないものとします。

第13条（利用の継続）

乙から利用月の前月20日までに解約の連絡がない場合は、自動的に既存の条件にて次回契約更新が行われるものとする。
甲が指定した期日までに乙が利用料金を支払い、甲がその入金を確認した時点で契約更新の手続きを完了する事とします。
甲が指定した期日までに乙からの解約の届出が行われず限り契約は自動更新される事を、乙は予め承諾しているものとします。
また、甲は入金期日以後のデータ保持に関して何ら関与しないものとし、甲は一切その責任を負わないものとします。

第14条（ユーザーアカウントの変更）

乙は提供機能の範囲外でユーザーアカウントの変更は出来ないものとします。
ただし、甲は、乙の承諾を得ることなく、ユーザーアカウントの変更をする場合があるものとし、この時、甲は乙に対し当該変更につきメールにて通知するものとします。

第15条（料金改定）

甲は、乙の承諾を得ることなく料金を改訂する場合があります、乙はこれに同意することとします。また、改訂後の料金体系は、更新時に適用されるものとします。

第4章 禁止事項等

第16条（再販行為の禁止）

乙は不特定多数に対し有償、無償に関らず、ディスクスペース・リソースの再販と思われる行為を一切できないものとします。

第17条（ホームページ公開の制限）

下記の行為その他別途禁止事項のページに定める行為について一切禁止とします。

性風俗・アダルト・出会い系コンテンツに関連するサイト等
高転送量のコンテンツ等
その他、禁止事項に抵触するサイト及び行為等

第18条（CGI・PHPなどの制限）

下記の行為その他別途禁止事項のページに定める行為について一切禁止とします。

CGI・PHP等のスクリプトからのメールの大量送信
高負荷CGI・PHP
ツーショット・個室系チャット
その他、サーバに著しく負荷をかけるおそれのあるCGI・PHP等の使用

第18条の2（販売商品の制限）

乙が本サービス上で商品、サービスの販売、提供などを行う場合は、事前に甲に対して販売商品の承認をえなければならない。

甲が、第17条（ホームページ公開の制限）に抵触する販売禁止商品と判断した場合はこの販売を禁止する。

第5章 管理

第19条（アカウントとデータの管理）

甲が発行したアカウント及びパスワードの第三者への貸し出しを禁止とします。

甲が発行したアカウント及びパスワードの管理は乙が一切の責任を負うものとし、甲は、第三者のアカウント及びパスワードの不正使用等により乙に生じたすべての損害についての責任を負わないものとします。乙が手違いにより必要なファイルを削除し、サーバにログイン出来ない場合等のアカウント及びパスワード再設定には、甲は再設定料金を請求するものとします。

乙が第三者にパスワードを知られた又は知られた可能性がある場合は、速やかにユーザー専用ページよりパスワードの変更を行うものとします。

乙のディスクエリア内のデータのバックアップ管理は乙が一切の責任を持つものとし、サーバの障害などによって乙のディスクエリアのデータが消失しても、甲は故意または重過失によるものを除いて一切の責任を負わないものとします。

第6章 サービスの運営

第20条（損害賠償）

甲は、乙の本サービスの利用に際し、サーバーダウン等その他乙が甲に損害を与えた場合、甲が乙に対し損害賠償請求することができるものとします。

また、乙の本サービスの利用により、本サービスに支障の生じた場合は上記とは別に、甲が乙に対し損害賠償請求する場合があります。

第21条（免責）

甲は、乙の本サービスの利用に際し、第24条（サービスの停止）に該当する内容やその他、乙に対して発生した損害につき一切の責任を負わないものとします。

ただし、甲の故意又は重過失と判断された損害についてはこの限りではありません。この場合、乙が甲に支払ったサービス利用料金の

12ヶ月分（お試し期間中の場合は2ヶ月）をその賠償額の上限とします。

また、甲は本サービスの利用に際し、乙が第三者に与えた損害の一切の責任を負わないものとし、乙が第三者に与えた損害は乙の責任と費用をもって解決し、甲に損害を与えることがないものとします。

第22条（守秘義務）

甲はサーバの保守作業上必要な場合、又は乙からの依頼等、特に必要のある場合を除き乙のサーバスペース上へログインしその情報を入手しないものとします。

甲は乙から得た一切の情報を第三者に開示又は漏洩しないものとします。

ただし、乙が事前に承諾した場合には、その承諾の範囲で第三者に開示できるものとし、また、刑事訴訟法第218条（令状による捜索）その他同法の定めに基づく強制の処分が行なわれた場合には当該処分の上の範囲で、また特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律第5条（発信者情報の開示請求等）に基づく開示請求の要件が充足された場合には、当該開示請求の範囲で、乙の事前の承諾なく第三者に開示できるものとします。

第23条（合意管轄）

乙と甲の間で訴訟の必要が生じた場合、佐賀地方裁判所を第一審の合意専属管轄裁判所とします。

第7章 サービスの提供上の細則

第24条（サービスの停止）

以下の場合、甲の合理的な判断に基づき乙に事前に通知することなく、本サービスの運用の全部又は一部を中断・停止することができるものとします。

天災事変、その他の甲の過失に基づかない事由が発生し又は発生するおそれがあり、電気通信事業法第8条に定める処置を取る場合

上記の法律上の要請如何に拘らず、天災事変、その他の甲の過失に基づかない事由が発生し、もしくは発生するおそれがある場合

甲の過失に基づかない電気通信設備の保守上又は工事上やむを得ない事由が生じた場合

甲の過失に基づかない電気通信設備の障害その他やむを得ない事由が生じた場合

法令による規制、司法・行政命令等が適用された場合

その他、甲の故意又は重過失に基づかず、甲がサービスの停止をやむを得ないと判断した場合

上記に基づき本サービスの運用の全部又は一部が中断・停止されたことによって生じた乙の損害については、甲は一切責任を負わないこととします。

第25条（情報の削除）

以下の場合、甲の合理的な判断に基づき乙に事前に通知することなく、情報の削除をすることができるものとします。

掲載内容が、本規約第4章（禁止事項等）及び別途禁止事項のページに定める内容に該当すると甲が判断した場合

乙によって、登録された情報の容量が甲所定の容量を超過した場合

その他甲が、法律及び社会通念に従って当該情報を削除する必要があると判断した場合

なお、乙又は第三者が、発信した全ての情報に関する責任は乙又は第三者が負うものとし、甲は本条に関する情報を監視・削除する義務を負うものではない為、当該情報、及び甲が情報を削除しなかったことによる、乙又は第三者の被った損害について、甲は一切責任を負わないものとします。

（附則）本規約は2005年4月1日から実施する。